

通所介護事業施設向け送迎支援システム「らくぴた送迎」の販売を開始

ダイハツ工業株式会社（以下、ダイハツ）は、創立110周年に合わせ刷新したグループスローガン“Light you up”のもと、世界中の一人ひとりが自分らしく、軽やかに輝くモビリティライフを提供すべく、ダイハツならではの「モノづくり」の強化と、お客様や地域の方々との接点拡大を主眼とした「コトづくり」に取り組んでいる。

今回は「コトづくり」活動の一つとして、2017年に開発した通所介護事業施設（デイサービスなど）向けの送迎支援システム「らくぴた送迎」の事業化を決定し、10月10日（水）より販売を開始する。

今回のシステムは“短時間”で“家の前まで送迎車が来てくれる”など「施設利用者にとって嬉しいコンパクトカーを活用した送迎の普及」に向け、介護施設職員の「送迎業務に関する悩み」を解消するシステムを目指して開発し、2017年11月より事業化に向けた実証実験を実施した。その効果が確認できた為、今回販売を決定し、実証実験に協力いただいたSOMPOケア株式会社、株式会社レオパレス21のグループ会社である株式会社アズ・ライフケアなどの一部施設では、すでに本格導入へと進んでいる。

各施設へは、ダイハツからの直接販売に加え、一部のダイハツ販売会社を通じて販売する。利用料金は、月額3,000円（税抜）から利用できるリーズナブルな料金体系とするとともに、最大3ヶ月間の無料利用期間を設定している。料金体系は下記の通り。

<料金体系> 注意事項など詳細はシステム紹介リーフレットを参照ください

月額料金	通常価格 (ご契約件数：10施設未満)	大口価格 (ご契約件数：10施設以上)
初期費用	無料	
PCライセンス料	3,000円/施設（税抜）	2,000円/施設（税抜）
専用モバイル端末レンタル料※	4,000円/台（税抜）	3,500円/台（税抜）
自動電話通知機能利用料※	1,000円/台（税抜）	
モバイル端末保険料※	300円/台（非課税）	

※オプション

なお、本システムの販売開始にあたり、10月10日（水）～12日（金）にて、東京ビッグサイトで開催される「第45回 国際福祉機器展 H.C.R.2018」のダイハツブースにて、通所介護施設での活用シーンを想定したデモンストレーション・実機体験を実施する。

<「らくびた送迎」システムの特徴と実証実験を通じたお客様の声>

*** システムの特徴**

- ◆施設で保有している全てのクルマですぐに使える、スマートフォンを活用した簡易テレマティクス
- ◆現在は経験の長い限られた人が、アナログで作成をしている事が多い送迎計画を、システムを活用することで、誰でも簡単に最適な送迎計画を作成可能
- ◆作成された送迎計画は、各ドライバーが持つ専用スマートフォン端末に送られ、運行記録やキャンセル通知の相互連絡（施設側⇔ドライバー側）もスマートフォンひとつで可能となる国内初の機能※を装備し、運転中の煩雑な仕事を減少することで、運転に集中できる環境を提供
※介護事業者向け送迎管理システムにおいて。ダイハツ工業調べ。
- ◆運行記録を活用し、送迎ルート見直しや車両数の適正化などを行い、業務の効率化をサポート

*** お客様の声**

- ◆送迎計画作成時間が半分に、複数のスタッフが計画作成可能となった（送迎計画担当者）
- ◆送迎車両が「今」「どこに」いるかがわかるので、ご利用者様から問い合わせがあった場合、すぐに回答できるようになった（施設管理者）
- ◆車両の稼働状況が見える化でき、実際に稼働する車の数を減らすことができた（施設管理者）
- ◆出発・到着時刻が自動で記録されるので、運行記録簿を記入する手間が減った（ドライバー・添乗員）

<本システムのホームページ>

<https://www.daihatsu.co.jp/rakupita/index.htm>

<本システムへの問い合わせ専用窓口>

らくびた送迎サポートデスク

T E L : 0120-994-292 / E - m a i l : rakupita-s@dk.daihatsu.co.jp

受付時間：月～金曜日 9:00～12:00、13:00～17:00（祝日、GW・夏季・年末年始休暇などの当社指定休日を除く）

以 上